

同友会の運動史

年	うごき
1947	【全国】 全日本中小工業協議会（全中協）結成
1957	【他県】 日本中小企業家同友会（現東京中小企業家同友会）創立総会
1962	【愛知】 名古屋中小企業家同友会（現愛知中小企業家同友会）創立 東京・大阪に続いて 全国で3番目に誕生
1969	【中同協】 中小企業家同友会全国協議会（中同協）設立総会 共同求人と社員教育とは、壮 大な社会教育運動である
1972	【他県】 北海道で[共同求人]という名称の活動が始まり、他団体にも広がる
1973	【中同協】 第5回総会にて「同友会の三つの目的」を採択 「よい会社」 「よい経営者」 「よい経営環境をめざす」
1973	【中同協】 「国に対する政策要望の提案」が始まり毎年提言を続ける
1975	【中同協】 「中小企業における労使関係の見解」を発表 「労使見解」は他の中小 企業団体にはない同友会 の貴重な財産です
1976	【愛知】 愛知中小企業家同友会へ名称を変更
1977	【中同協】 第9回総会にて「経営指針成文化」を運動として位置付ける 経営指針の成文化は 経営者の責務です
1981	【中同協】 第13回総会にて「科学性・社会性・人間性にもとづく経営理念」を提唱
1981	【愛知】 合同企業説明が始まる
1984	【愛知】 新入社員合同入社式が始まる
1990	【中同協】 同友会景況調査報告（DOR）が始まり4半期ごとに調査が継続される
1990	【中同協】 第22回総会にて「同友会理念」を採択 「三つの目的」 「自主・民主・連帯」の精神 「国民や地域とともに歩む中小企業」
1994	【愛知】 景況分析会議が始まり4半期ごとに景況調査が継続される
1997	【中同協】 「金融政策に関する中小企業の緊急要望」を発表
2000	【中同協】 「金融アセスメント法」制度を提唱
2000	【愛知】 愛知県に対して政策提言を提出し懇談を重ねる
2002	【愛知】 ヨーロッパ中小企業政策視察団を派遣、中小企業憲章制定運動の草創となる
2003	【中同協】 第35回総会にて中小企業憲章と中小企業振興基本条例の制定運動が提唱
2007	【全国】 「金融アセスメント法」制定を求める国への意見採択1009議会に到達
2010	【全国】 「中小企業憲章」 閣議決定